

オルガノ株式会社

2014年3月期決算説明会

(2014年5月16日 16:00~)

2014年3月期 決算報告 及び 2015年3月期 計画

代表取締役社長
内田 裕行

連結対象グループ会社(国内)

※1・・・2013年度は貸借
対照表のみ連結

※2・・・2014年4月1日付け
にてオルガノへ
吸収合併

オルガノ北海道 ※2

オルガノ中部 ※2

オルガノ東北 ※2

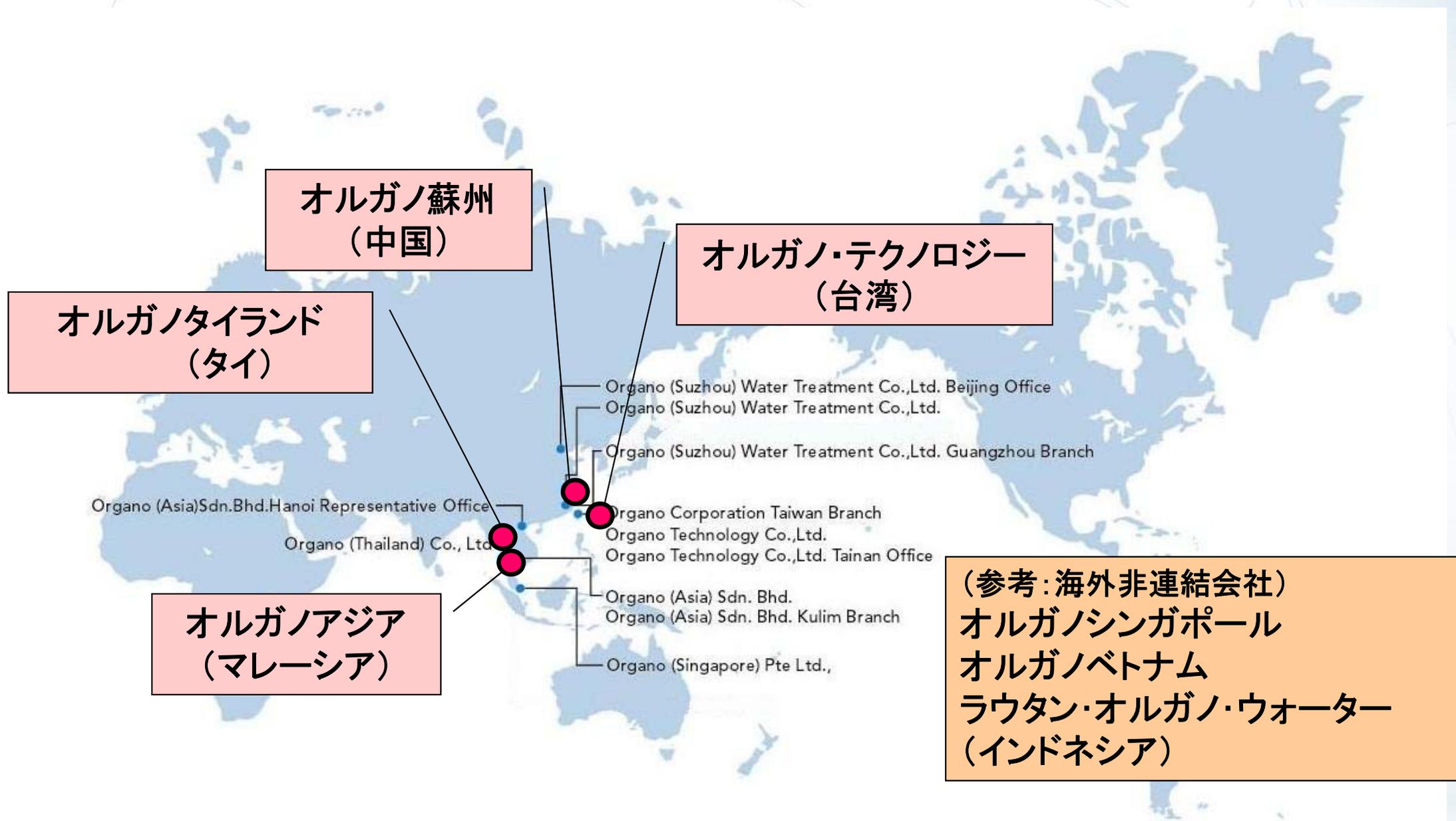
オルガノ関西 ※2

オルガノフードテック

オルガノ九州 ※2

オルガノ、オルガノ東京 ※2
オルガノプラントサービス、
オルガノアクティ、
オルガノエコテクノ ※1

連結対象グループ会社(海外)

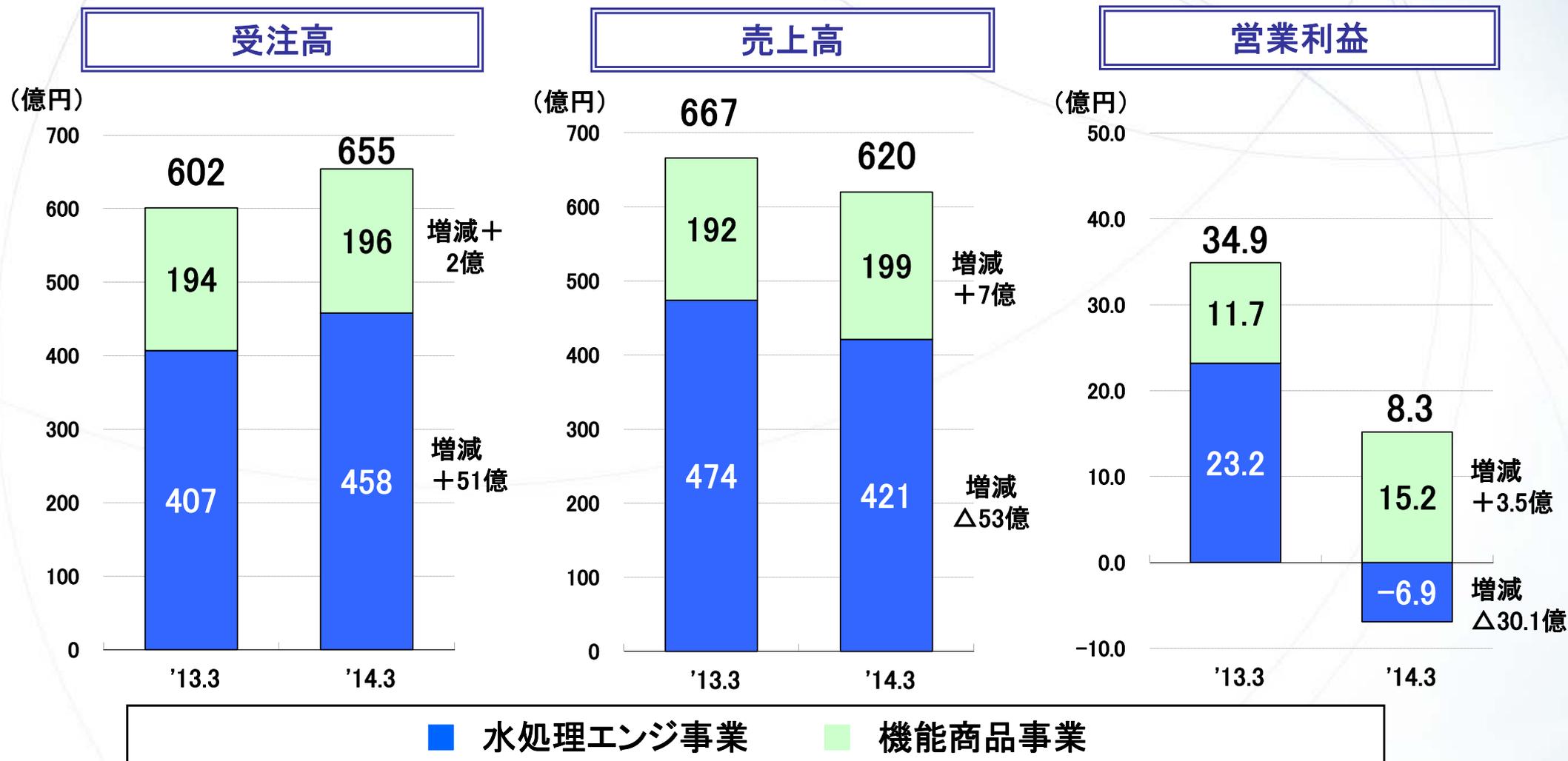


2014年3月期実績

(単位:億円)

	13.3 実績	14.3 修正計画	14.3 実績	前期差	修正 計画差
受注高	602	750	655	+ 53	△ 95
売上高	667	670	620	△ 47	△ 50
売上総利益 (%)	168 (25.3%)	142 (21.2%)	145 (23.4%)	△ 23 △1.9pt	+ 3 +2.2pt
販管費	133	137	137	+ 4	+ 0
営業利益	34	5	8	△ 26	+ 3
経常利益	39	5	11	△ 28	+ 6
当期純利益	25	3	6	△ 19	+ 3

2014年3月期実績(セグメント別)

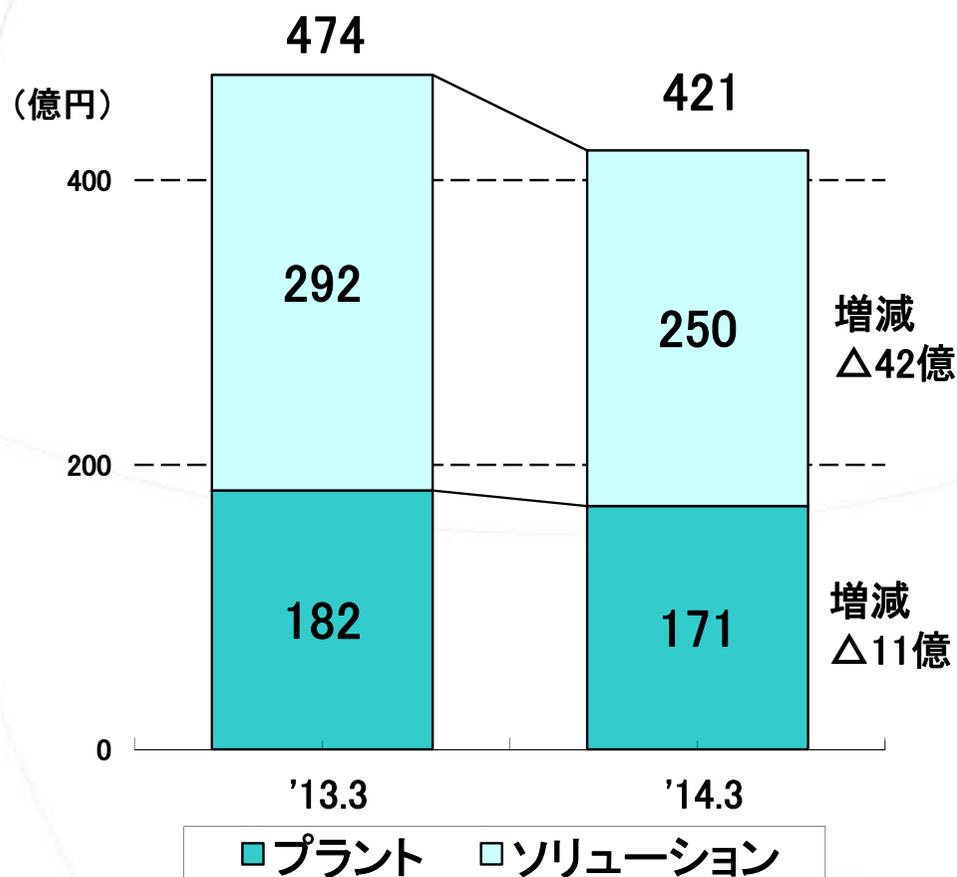


【水処理エンジニアリング事業】：受注高については、海外産業全般や国内医薬・食品向けプラント、排水事業分野の伸長などにより増加した一方、売上高については、国内電力分野の落ち込みや産業全般における案件延期などにより減少した。営業利益については、売上構成の変化や採算性の低下などにより減少した。

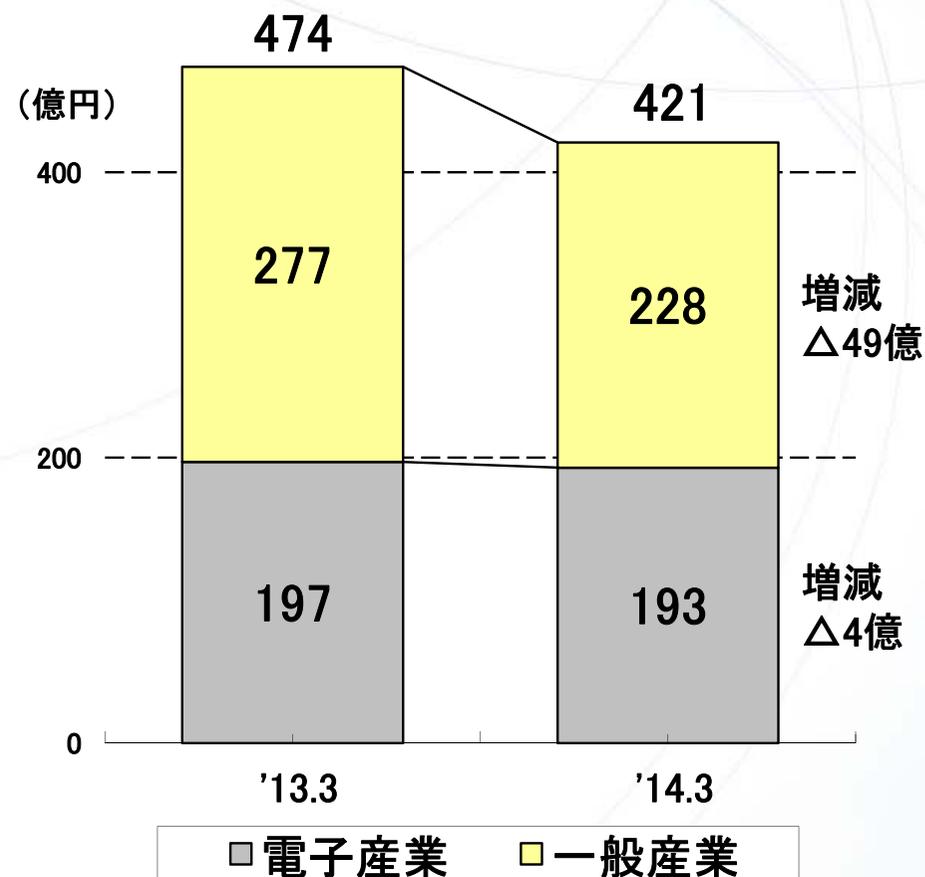
【機能商品事業】：受注高、売上高共に前期並み、営業利益については採算性の向上などにより増加した。

部門・顧客別売上高(水処理エンジニアリング事業)

部門別売上高



顧客別売上高



【プラント】:国内電子産業向けプラントの落込みなどにより減少した。

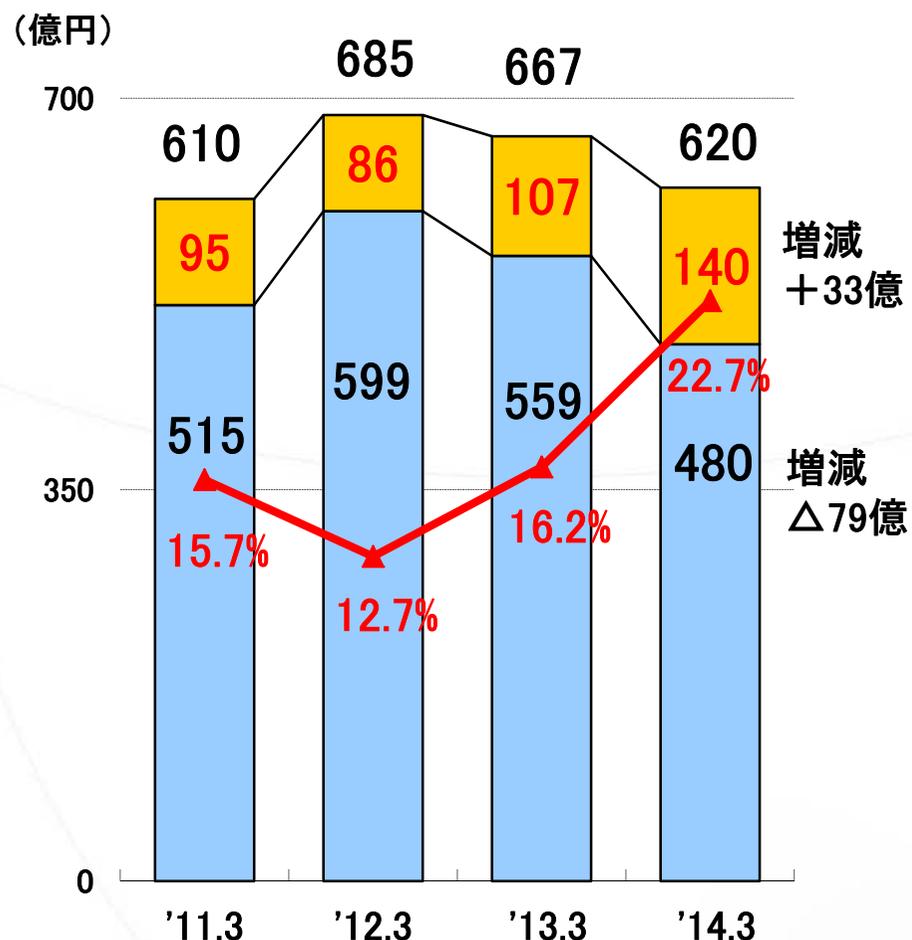
【ソリューション】:国内電力分野の落込みの影響を受け減少した。

【電子産業】:海外において設備・メンテ共に増加したが国内の落込みの影響が大きく減少した。

【一般産業】:国内電力分野の落込みの影響を受け減少した。

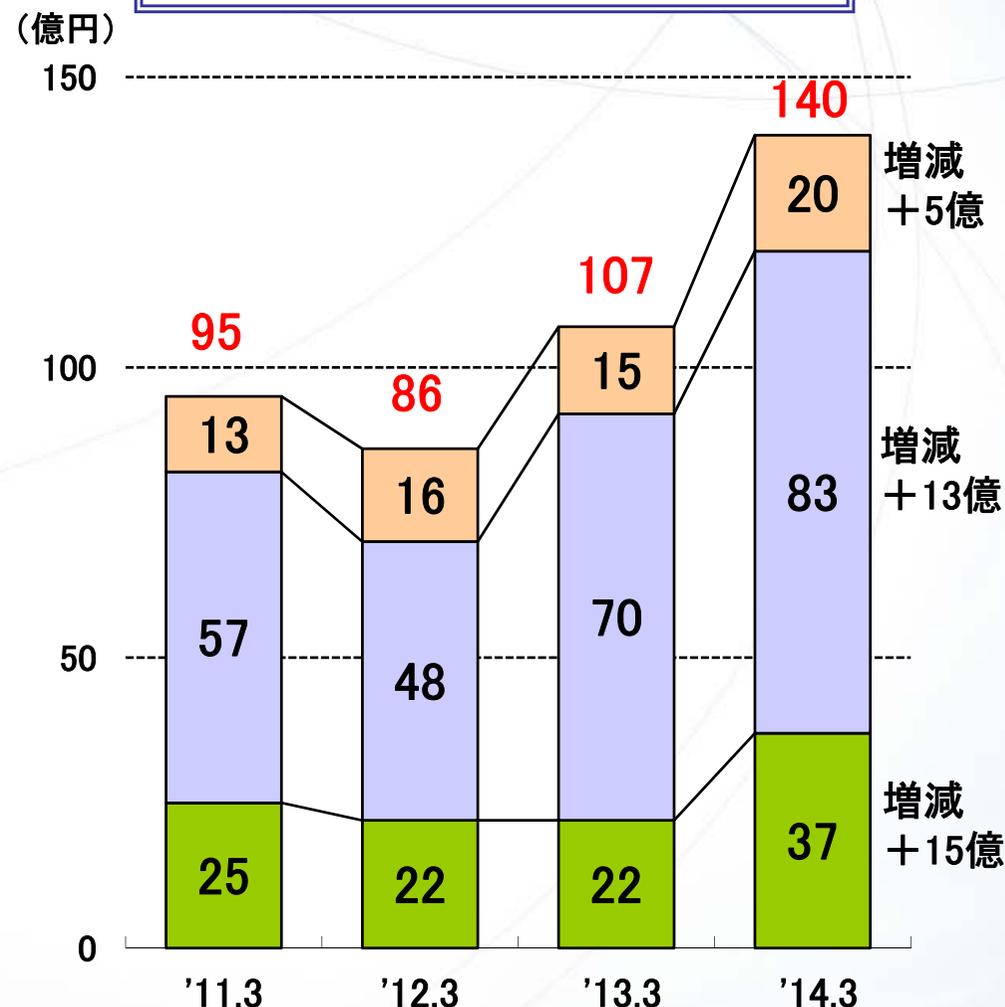
地域別売上高

国内・海外別売上高



国内 海外 海外比率

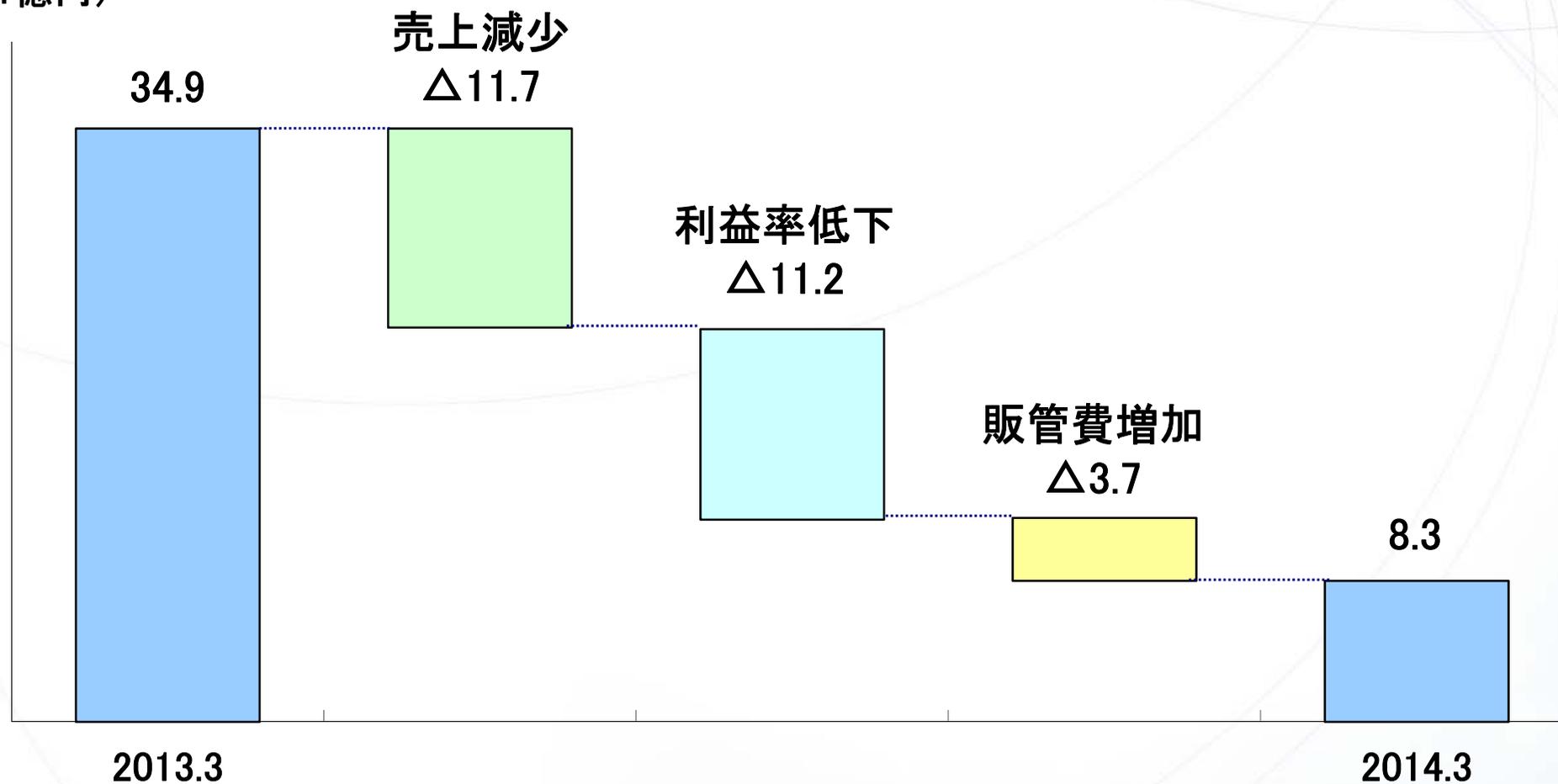
海外地域別売上高



東南アジア 台湾 中国

2014年3月期営業利益分析(要因別)

(単位:億円)



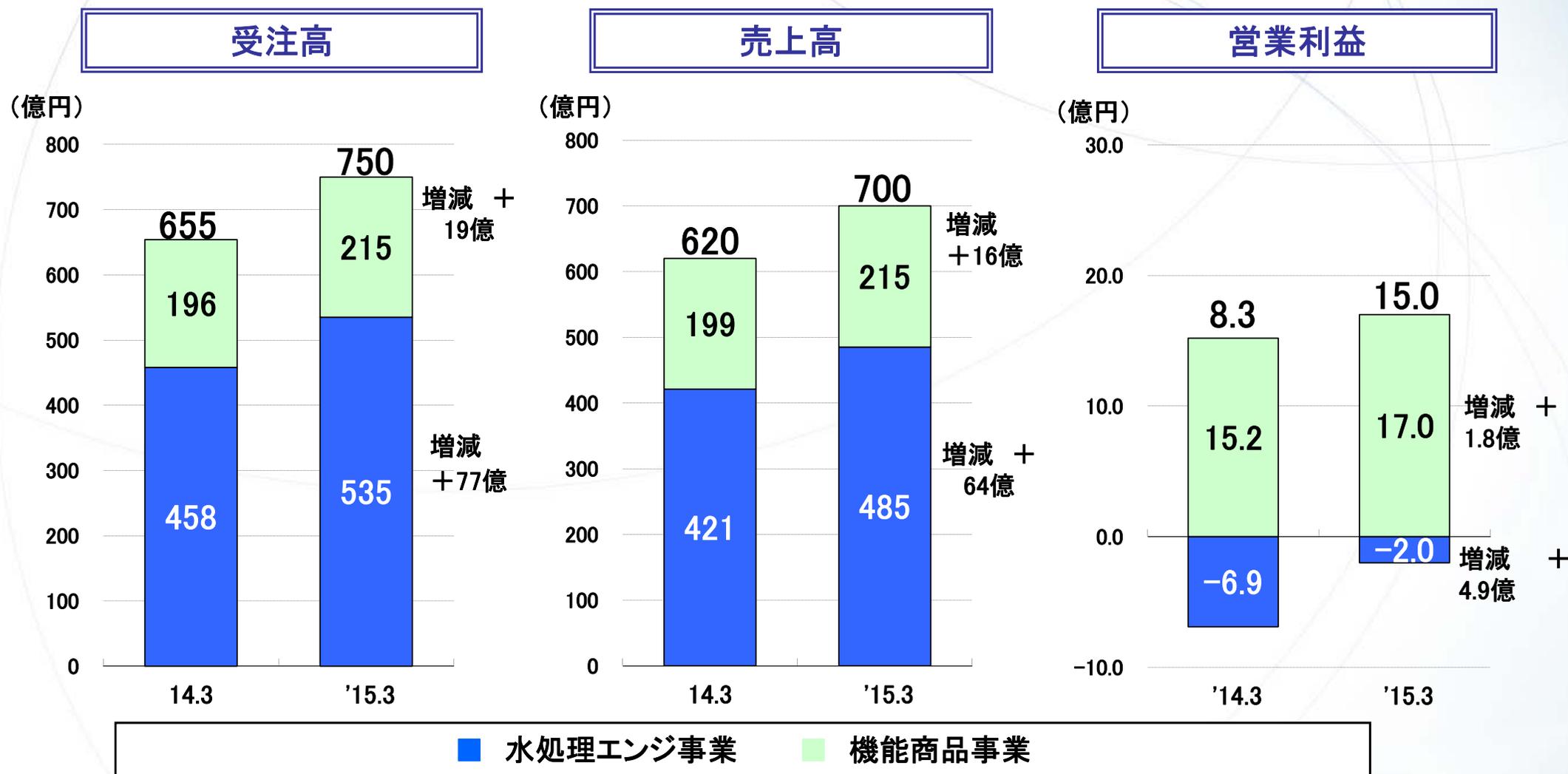
※売上減少と利益率低下は、売上総利益率を用いて算出しています。

2015年3月期計画

(単位:億円)

	14.3 (実績) 通期	15.3 (計画) 通期	通期 比較
受注高	655	750	+ 95
売上高	620	700	+ 80
売上総利益 (%)	145 (23.4%)	154 (22.0%)	+ 9 △1.4pt
販管費	137	139	+ 2
営業利益	8	15	+ 7
経常利益 (%)	11 (1.9%)	14 (2.0%)	+ 3 +0.1pt
当期純利益	6	9	+ 3

2015年3月期計画(セグメント別)

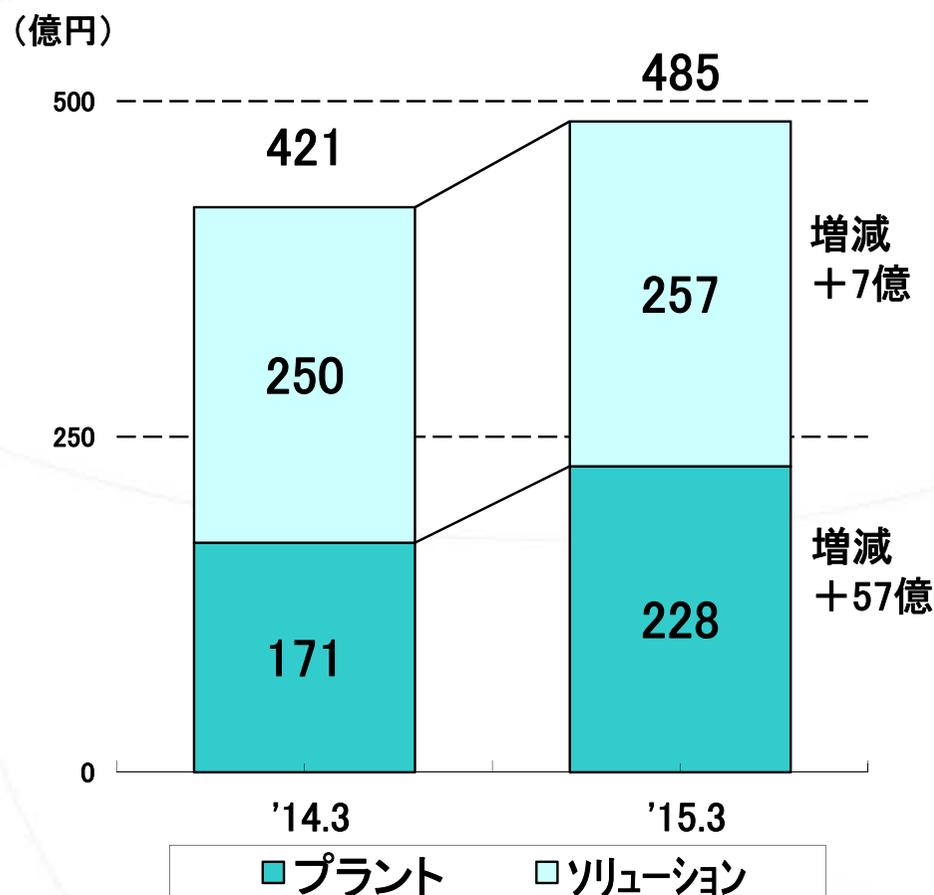


【水処理エンジ事業】：受注高については、国内外の一般産業向けや国内電子産業向けプラントで増加を見込む。売上高については、国内電子産業や医薬・食品向けプラント、排水事業分野の伸長などにより増加を見込む。営業利益については、売上拡大により増加を見込む。

【機能商品事業】：顧客工場の操業度回復、新商品の開発やリニューアルなどにより増加を見込む。

部門・顧客別売上高(水処理エンジニアリング事業)

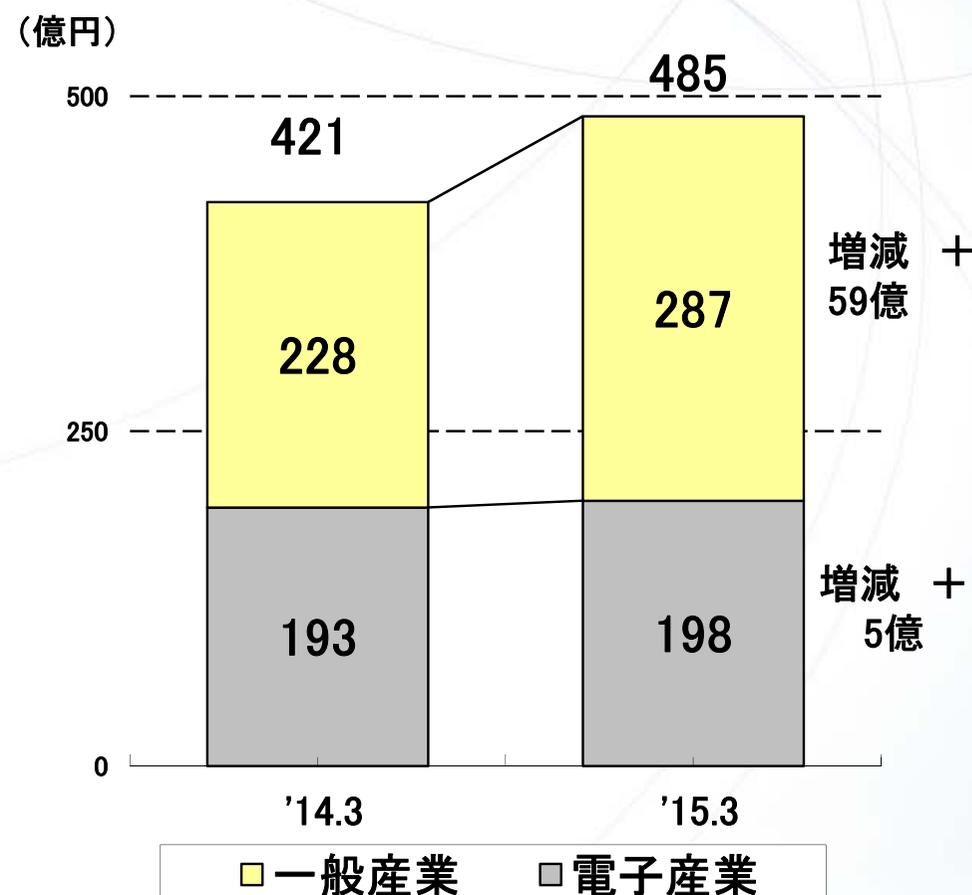
部門別売上高



【プラント】:国内電子産業向けプラントや医薬・食品向けプラント、排水事業分野の伸長などにより増加を見込む。

【ソリューション】:国内外の一般産業向けメンテナンスの伸長などにより増加を見込む。

顧客別売上高

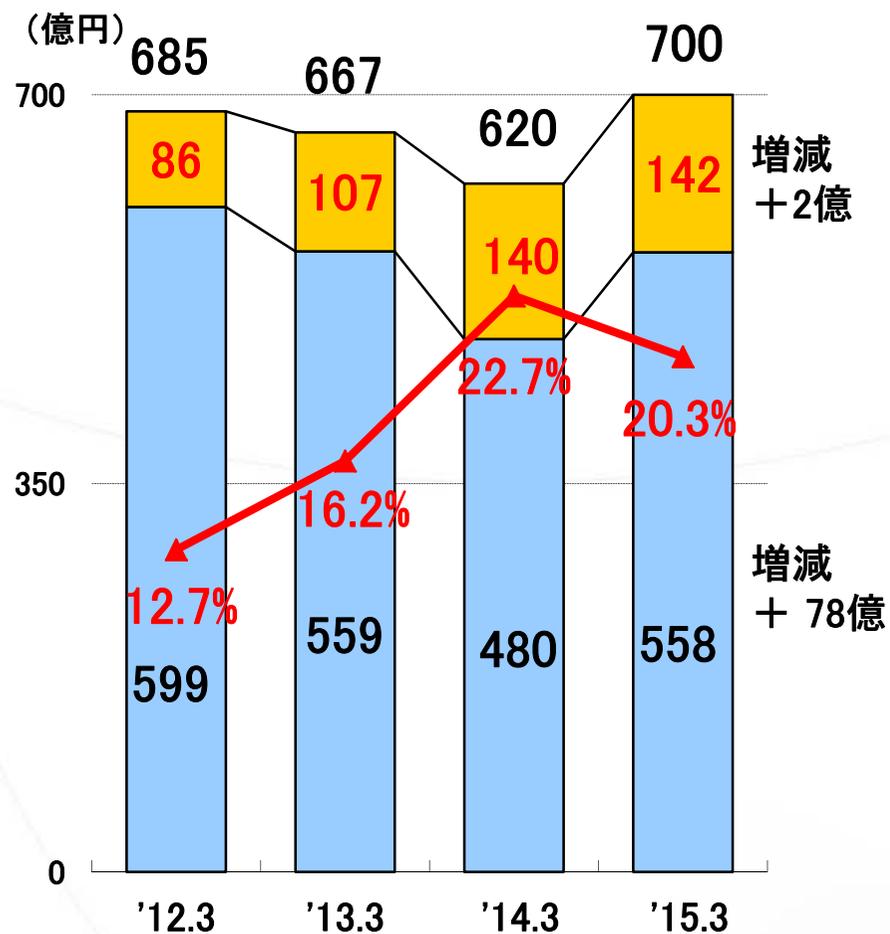


【電子産業】:国内プラントの伸長により増加を見込む。

【一般産業】:国内医薬向けプラントや排水事業分野の伸長、海外火力発電所や食品向けプラントの伸長などにより増加を見込む。

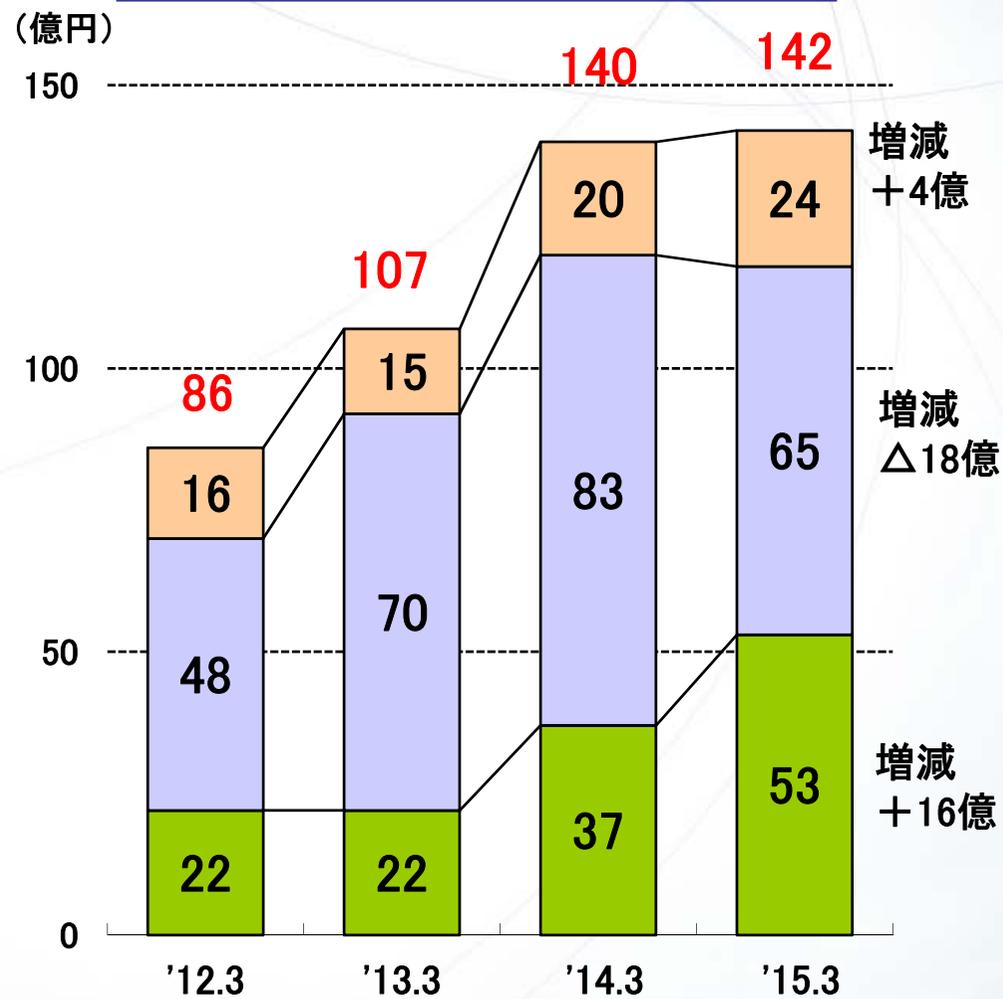
地域別売上高

国内・海外別売上高



■ 国内 ■ 海外 ▲ 海外比率

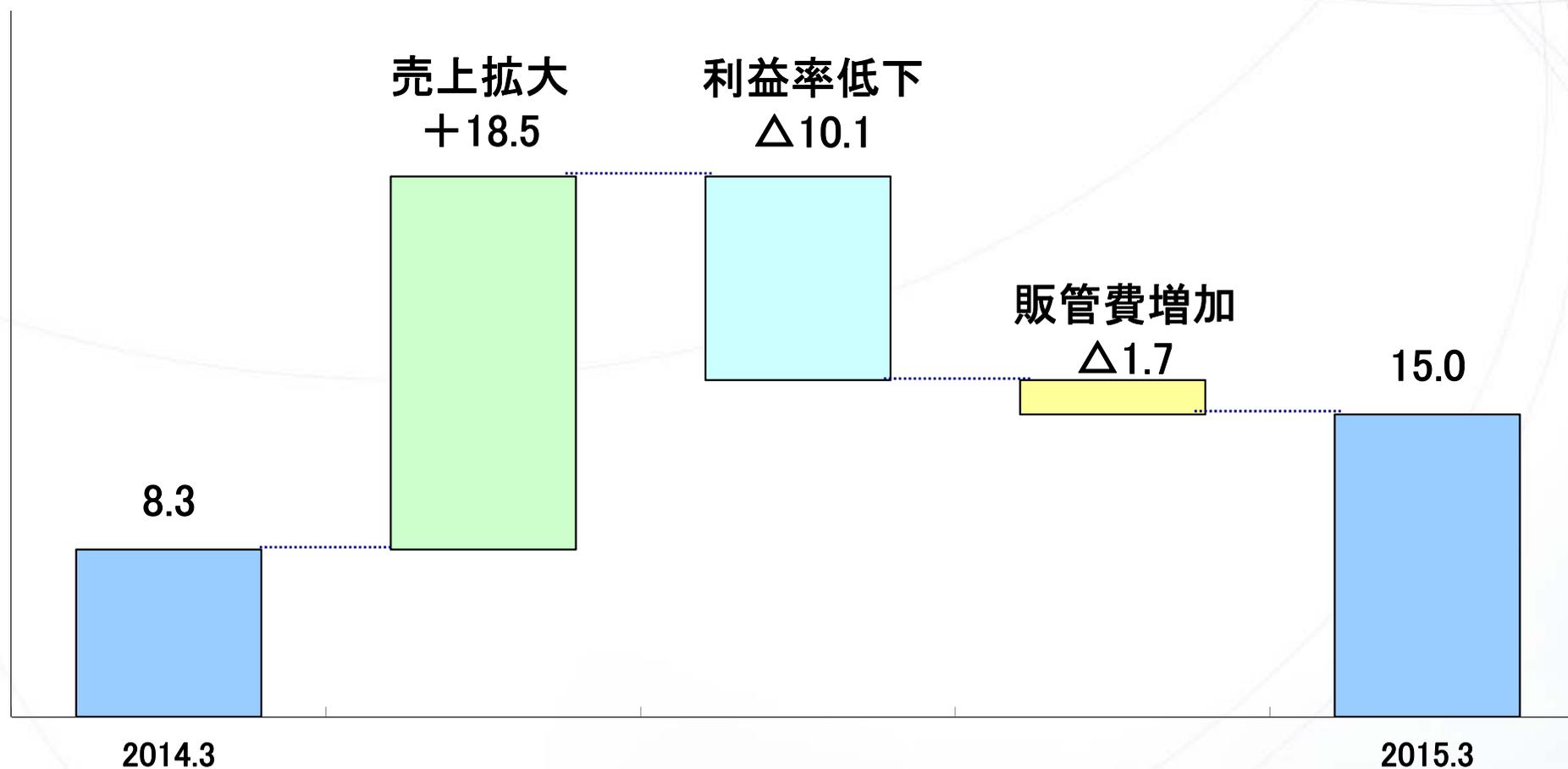
海外地域別売上高



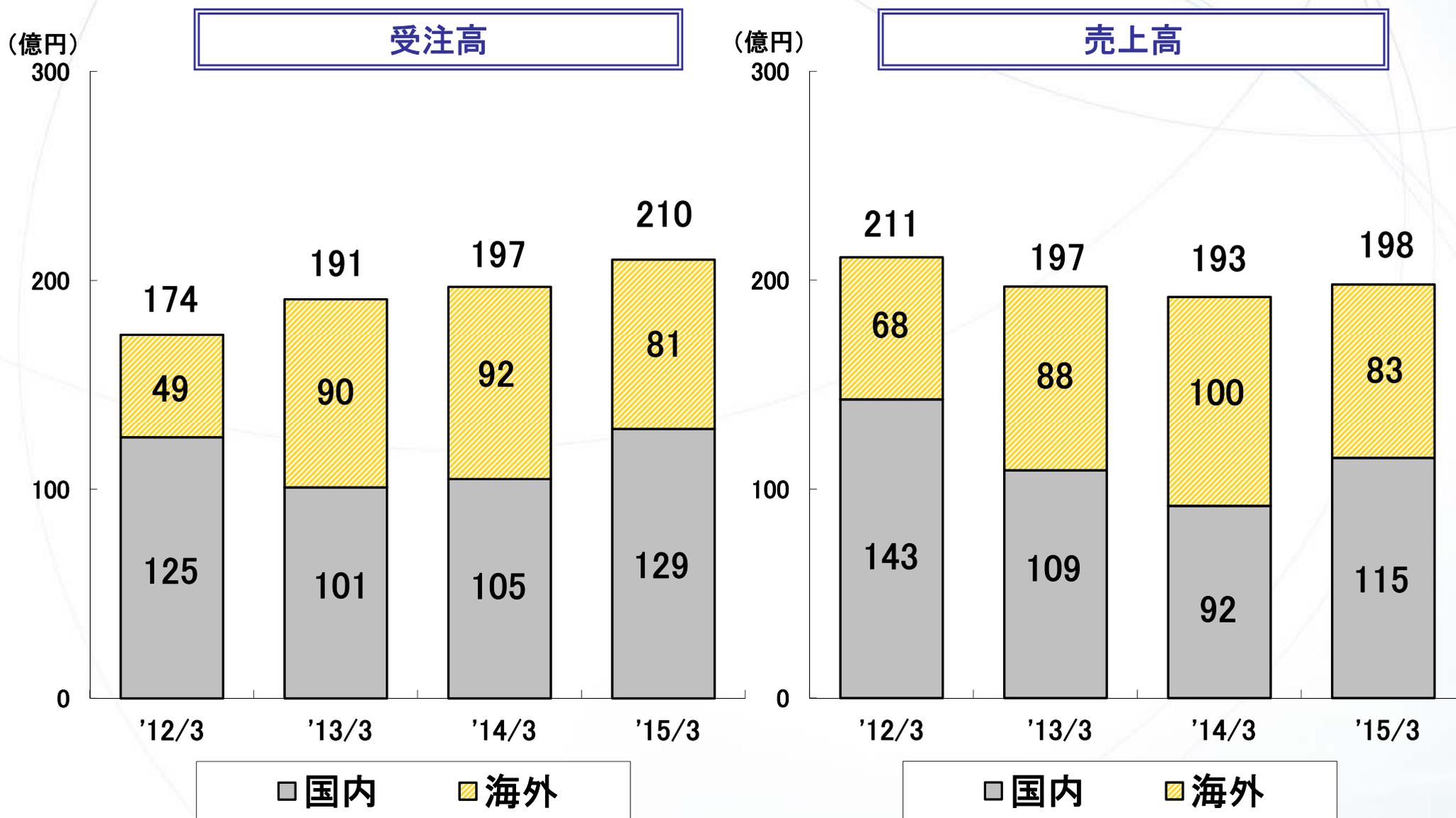
■ 東南アジア ■ 台湾 ■ 中国

2015年3月期営業利益分析(要因別)

(単位:億円)



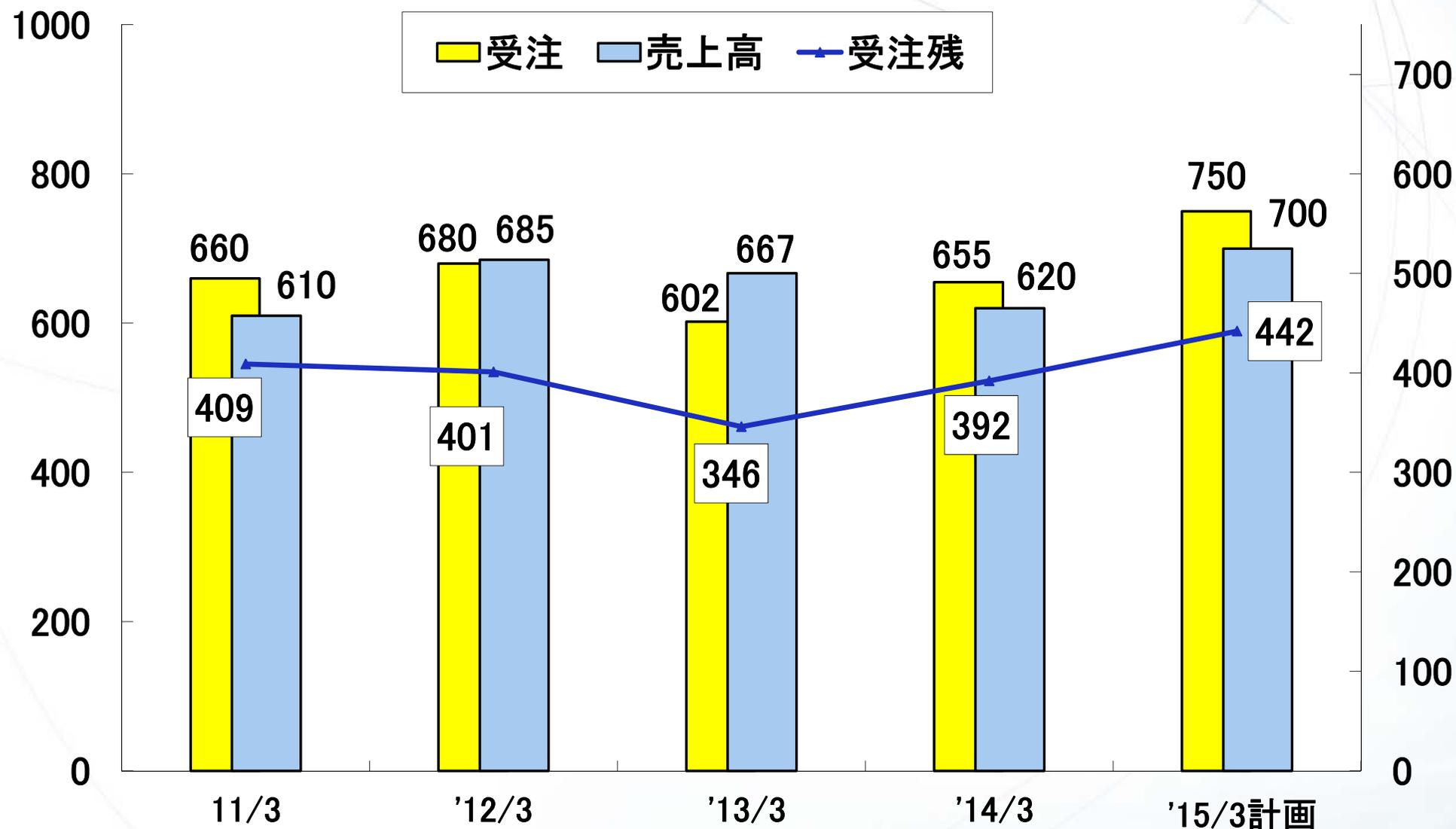
電子産業向 受注高／売上高推移



受注高・売上高・受注残高推移

受注／売上(億円)

受注残(億円)



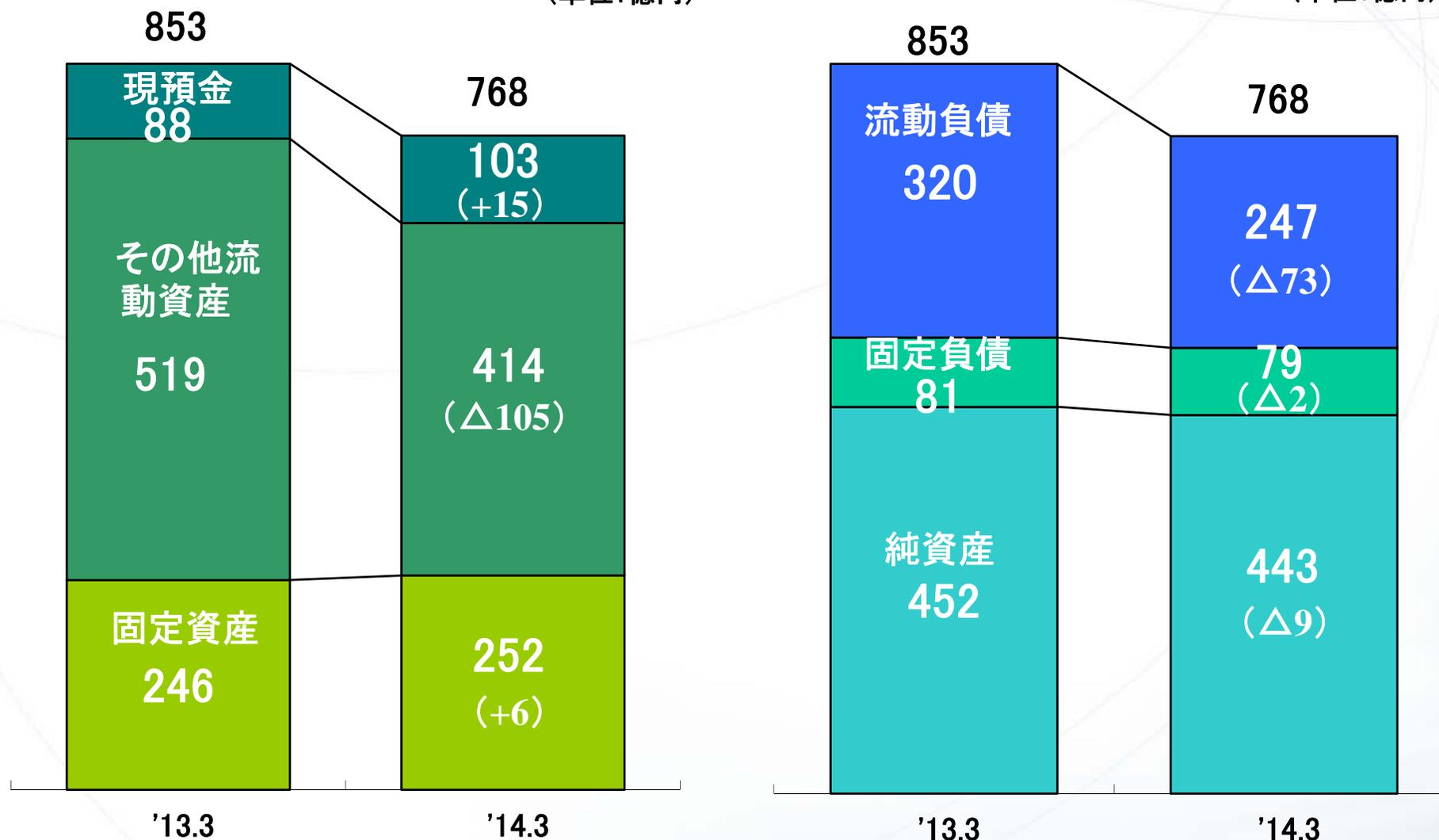
貸借対照表

資産の部

負債・純資産の部

(単位:億円)

(単位:億円)



主な指標

(単位:億円)

	2014年3月期	2015年3月期(予想)
設備投資額	3	8
技術研究費	14	16
減価償却費	10	10
有利子負債	102	112
従業員数(人)	1,896	1,910
配当金(円)	8/年間配当	8/年間配当

オルガノグループ中期経営計画 について

中期経営計画 企業コンセプト・企業理念・経営ビジョン

企業コンセプト

“*Ecologically Clean*”

【企業理念】

かけがえのない地球の未来を見つめ、
心と技で水の価値を創造する

【中期経営ビジョン】

“ワンストップソリューション”
(One Stop Solutions)

水処理事業分野における顧客のあらゆるニーズに対して、ワンストップソリューション (*One Stop Solutions*) が提供できる企業グループの実現

中期経営計画 再設定

各種産業における国内生産拠点の統廃合や海外移転など、市場環境は、中期経営計画策定時の想定から大きく変化



経営資源の集中と効率化、市場での競争力強化を目的とし、2014年4月1日付で当社完全子会社である地域統括販売会社7社の吸収合併、排水処理生産技術集約によるオルガノエコテクノの強化・拡大などを軸としたグループ再編を実施

組織体制の変化も踏まえ、現在の中期経営計画で掲げた年次目標数値は見直しを行うこととし、グループ再編効果の早期実現を図り、2015年度以降の新たな目標数値を再設定

2014年度 重点課題

- ◇ 営業組織フラット化による営業力の強化
- ◇ オルガノエコテクノ技術機能強化による一般産業分野・排水事業の拡大
- ◇ 機能商品事業及び海外事業の拡大・収益性向上
- ◇ 工事力・コスト競争力の強化

開発・製造・営業・メンテナンスの各部門が一体となって事業ポートフォリオの転換、業務効率化、コストダウン、安定収益の確保に取り組む

国内産業全般拡大に向けた主な取組み

- ◇ 医薬・食品・化学などの一般産業分野における用・排水事業の強化
- ◇ 環境事業分野における明電舎との協業による受注拡大
- ◇ 電子産業分野案件の確実な受注
- ◇ 電力分野における代替エネルギーである石炭・LNG火力発電所案件対応
- ◇ 改造・メンテナンスなどのソリューション事業の更なる拡大
- ◇ 機能商品事業における新商品開発、リニューアルの継続
- ◇ 片山ナルコとの協業による薬品事業の拡大
- ◇ コストダウン・工事力の強化

海外事業拡大に向けた主な取組み

- ◇ 非日系顧客への営業展開強化
- ◇ タイにおけるエンジニアリングセンターの活用による地域市場特性に応じた技術・商品開発の推進
- ◇ タイにおけるプロキュアメントセンターを中心とした購買力強化、コストダウンの推進
- ◇ マレーシア及びタイの現地法人の100%子会社化、マレーシア及びインドネシアの現地法人増資による事業拡大対応
- ◇ 事業拡大強化のためのアライアンス、M&Aの検討

本日はご出席頂きまして
誠にありがとうございました。

(お問合せ先)

オルガノ株式会社

〒136-8631 東京都江東区新砂1-2-8

経営企画部（担当 竹井）

TEL 03-5635-5111

FAX 03-3699-7240

URL <http://www.organo.co.jp>

本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。

2014年3月期決算説明会 補足資料



オルガノ株式会社

2014年5月16日

<目 次>

1.	2014年3月期決算報告及び2015年3月期計画		
	① 連結損益	-----	1
	② セグメント別（連結）	-----	2
	③ 電子産業向 受注高・売上高（連結）	-----	2
2.	主な指標	-----	3

■■業績の予想について■■

本資料に記載される業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。



オルガノ株式会社

1. 2014年3月期決算報告及び2015年3月期計画

① 連結損益

(単位：百万円)

	2013年3月期		2014年3月期					2015年3月期 (計画)			
	通期		第2四半期累計期間		通期			第2四半期累計期間		通期	
	実績	前期比	実績	前期比	(前回予想)	実績	前期比	計画	前期比	計画	前期比
受注高	60,238	△ 11.5 %	32,354	1.6 %	75,000	65,501	8.7 %	35,000	8.2 %	75,000	14.5 %
売上高	66,718	△ 2.6 %	26,791	△ 9.4 %	67,000	62,096	△ 6.9 %	30,000	12.0 %	70,000	12.7 %
海外売上高 (海外売上高比率)	10,792	24.5 %	6,009	61.0 %	14,500	14,090	30.6 %	6,000	△ 0.2 %	14,200	0.8 %
	16.2%		22.4%		21.6%	22.7%		20.0%		20.3%	
売上総利益 (売上総利益率)	16,846	△ 8.3 %	6,447	△ 15.0 %	14,200	14,553	△ 13.6 %	6,300	△ 2.3 %	15,400	5.8 %
	25.3%		24.1%		21.2%	23.4%		21.0%		22.0%	
販管費	13,348	△ 1.2 %	6,877	4.6 %	13,700	13,720	2.8 %	6,800	△ 1.1 %	13,900	1.3 %
営業利益 (営業利益率)	3,498	△ 27.9 %	△ 429	— %	500	833	△ 76.2 %	△ 500	— %	1,500	80.0 %
	5.2%		— %		0.7%	1.3%		— %		2.1%	
経常利益 (経常利益率)	3,909	△ 18.3 %	△ 229	— %	550	1,170	△ 70.1 %	△ 550	— %	1,400	19.6 %
	5.9%		— %		0.8%	1.9%		— %		2.0%	
当期純利益 (当期純利益率)	2,564	△ 4.4 %	△ 134	— %	350	664	△ 74.1 %	△ 300	— %	900	35.5 %
	3.8%		— %		0.5%	1.1%		— %		1.3%	

② セグメント別（連結）

（単位：百万円）

	2013年3月期		2014年3月期					2015年3月期（計画）			
	通期		第2四半期累計期間		（前回予想）	通期		第2四半期累計期間		通期	
	実績	前期比	実績	前期比		実績	前期比	計画	前期比	計画	前期比
受注高	60,238	△ 11.5 %	32,354	1.6 %	75,000	65,501	8.7 %	35,000	8.2 %	75,000	14.5 %
水処理エンジ	40,786	△ 16.2 %	22,833	3.7 %	53,800	45,814	12.3 %	25,000	9.5 %	53,500	16.8 %
機能商品	19,452	0.5 %	9,521	△ 3.0 %	21,200	19,686	1.2 %	10,000	5.0 %	21,500	9.2 %
売上高	66,718	△ 2.6 %	26,791	△ 9.4 %	67,000	62,096	△ 6.9 %	30,000	12.0 %	70,000	12.7 %
水処理エンジ	47,468	△ 3.3 %	17,464	△ 13.8 %	45,800	42,112	△ 11.3 %	20,000	14.5 %	48,500	15.2 %
機能商品	19,249	△ 0.8 %	9,326	0.2 %	21,200	19,983	3.8 %	10,000	7.2 %	21,500	7.6 %
営業利益 （営業利益率）	3,498	△ 27.9 %	△ 429	— %	500	833	△ 76.2 %	△ 500	— %	1,500	80.0 %
	5.2%		— %		0.7%	1.3%		— %	— %	2.1%	
水処理エンジ （利益率）	2,321	△ 19.2 %	△ 1,000	— %	△ 800	△ 691	— %	△ 1,200	— %	△ 200	— %
	4.9%		— %		— %	— %		— %	— %	— %	
機能商品 （利益率）	1,177	△ 40.5 %	570	25.6 %	1,300	1,524	29.5 %	700	22.6 %	1,700	11.5 %
	6.1%		6.1%		6.1%	7.6%		7.0%	7.9%		

③ 電子産業向 受注高・売上高（連結）

（単位：百万円）

	2013年3月期		2014年3月期					2015年3月期（計画）			
	通期		第2四半期累計期間		（前回予想）	通期		第2四半期累計期間		通期	
	実績	前期比	実績	前期比		実績	前期比	計画	前期比	計画	前期比
受注高	19,088	10.0 %	9,074	18.2 %	20,500	19,745	3.4 %	10,000	10.2 %	21,000	6.4 %
国内	10,079	△ 19.3 %	4,205	△ 5.1 %	10,100	10,505	4.2 %	6,000	42.7 %	12,900	22.8 %
海外	9,009	85.0 %	4,869	49.8 %	10,400	9,240	2.6 %	4,000	△ 17.8 %	8,100	△ 12.3 %
売上高	19,723	△ 6.7 %	8,677	3.9 %	19,100	19,275	△ 2.3 %	8,800	1.4 %	19,800	2.7 %
国内	10,906	△ 24.0 %	4,039	△ 25.5 %	9,300	9,242	△ 15.3 %	4,800	18.8 %	11,500	24.4 %
海外	8,817	29.6 %	4,638	58.1 %	9,800	10,033	13.8 %	4,000	△ 13.8 %	8,300	△ 17.3 %

2. 主な指標

(単位：百万円)

	2013年3月期		2014年3月期		2015年3月期 (計画)		
	通期		通期		通期		
	実績	前期比	実績	前期比	計画	前期比	
連	設備投資額	720	△ 5.7 %	358	△ 50.3 %	800	123.3 %
	技術研究費	1,655	△ 13.0 %	1,490	△ 9.9 %	1,600	7.4 %
	減価償却費	1,159	△ 2.6 %	1,065	△ 8.1 %	1,000	△ 6.1 %
	有利子負債	14,901	7.3 %	10,230	△ 31.3 %	11,200	9.5 %
結	金融収支戻	48	—	△ 26	—	△ 50	—
	従業員数 (人)	1,835	+ 65 人	1,896	+ 61 人	1,910	+ 14 人
	EPS : 1株当たり当期純利益 (円)	44.52		11.53		15.62	
	1株当たり配当金 (円/年)	12.0		8.0		8.0	
	ROE : 自己資本当期純利益率 (%)	5.9		1.5		—	
	ROA : 総資産経常利益率 (%)	4.6		1.4		—	